



資本炭の増産計画

五ヶ月に十一二萬俵

黒炭は一ト籠に付毎月八俵

白炭は二俵づゝ増産

濱三郡木炭同業組合では豫ねて増産計畫中であつたが黒炭一俵につき一ヶ月八俵、白炭一俵につき一ヶ月二俵づゝを増産する成案を得て来る十一月から明年三月末まで五ヶ月の必行を申合はされたが竪數を百五十五個で毎月二万三千六百四十俵次へで白炭は竪數

八百二十俵この五ヶ月分十一万八百六十俵と左記の如く黒炭竪數二千九百、浪江兩木検査所別にする

平支所二二〇個浪江同八十六五個(以上)

者を合計する増産高が實に二万四百俵に上る譯である

▲白炭竪數平支所七九個浪江同四〇〇個▲黒炭竪數平支所二二〇個浪江同

換算せば九千五百八十俵で兩千七百九十九俵に達し白炭の三者を合計する増産高が實に十

九百五十八俵、五ヶ月間で四千七百九十九俵に達し白炭の三者を合計する増産高が實に十

大當り

ガソリ統に氣をもますサンマ

解禁日延期叶はず
来る迄待つご決る
延期には初漁地が反対

秋刀魚漁の解禁を控いた關係各縣の水產課長は會同協議するところ遠洋出航の不能で漁業についての打合せを過般主務省に行はれた結果ガソリンの不足は各漁船共に同様であり各縣共に沿岸の來游を漁獲すること認めで「來るまで待たう」と云ふことと諦めた模様であつたが本縣及び茨城、千葉の三縣では早漁地の北海道色丹沖合に垂涎を絶つ能はず出漁の自由を得ざるは當を失すると解禁期の來る二十一日を延期する

石城山茄子
七畝歩で百五十回
矢ヶ崎技手の新種
石城郡神谷村の縣農試分場技手の新種

小名瀬商港埋立地盤厚(防砂)
小名瀬商港埋立地盤厚(防砂)

常識

好し、子供に甘い父親
手矢ヶ崎鉄氏が去る昭和七年在來の茄子「真黒」と「山茄子」種を交配して新種をつくり試作を重ねて成功したる「石城山茄子」の豊産と且つ素晴らしい光澤に病虫害にも抵抗力をもつたる

毛布献納九枚
手記九枚あつた
△四軒町高橋ふみ一枚
町清野きよ子一枚
蛭田きぬ子一枚
本多ね一枚
英二枚
毛布の献納を喜ばれてゐるが平市内特志家との後の献納は左記九枚あつた

毛布献納
茲にも九枚
△四軒町高橋ふみ一枚
田町五十嵐小平二枚
鷹嶺千代三枚
田町内藤つる子二枚
田町安齋てる子さんと同姓を今八日市役所に寄託する

慰問袋一個
△八幡小路出身
藤社長治
得進軍喇叭を待つて居ります、先づは御禮まで申上げます、早々

中堅農同窓會
明八日評議員會
石城郡農會中堅農同窓會は明八日午前十時から平市郡閑休事務所に評議員會を開き加賀算(約一千圓)の諸件を附議すると

小川江臨時會
来る十一日
石城郡小川江組合では今七日臨時常設委員會を開き次へで来る十一日午前十時臨時會を開催し工事施行方法、臨時常委員選舉(大野村選出自土卵半次氏辞任による)及び災害復舊工事施行(神谷と草野村地内)並び同災害による追加算(約一千圓)の諸件を附議すると

氏を派し同搗油所事業につき調査かたゞ技術上の研究をなす由である

戰地相變らず丈夫に

の便
過して居ります
平市田町出身 大竹 庫
冠省、確分承らく御無沙汰致して居りまして申譯ありませぬ、御容赦願ひ上げます、其の後益々御元氣にて御奮闘の事と存じます、小生も相變らず丈夫に過して居ります、上海封岸浦東の捕虜監視を二月末に切り上げ其れ以來約半歳に亘り浙江省東南隅即ち杭州灣北岸一帯につき殘敵狩りを行へ去る八月十三日紀念日にて物々しい警戒の上海に参りました、二、三年もかかる

その他のあらゆる放縱亂脈な生活の討伐當時を思ひつゝ感する有様です、殺人放火ますと都會は何んだか世界が異つたところにあるものに驚きます

矢張り軍の力です、半ケ年も彈雨下の生活をしてゐますと都會は何んだか世界が異つたところにあるものに驚きます

毛布の献納を喜ばれてゐるが平市内特志家の其の後の献納は左記九枚あつた

△四軒町高橋ふみ一枚
町清野きよ子一枚
蛭田きぬ子一枚
本多ね一枚
英二枚
毛布の献納を喜ばれてゐるが平市内特志家の其の後の献納は左記九枚あつた

絹から毛皮
皮革も出来る

狐の襟巻も二十圓で

間もなく靴も出来様

長野縣上田養業専門學校長

理學博士井上柳造氏は綿統制

による純木綿の代用品として

織から紡、洋服生地を生産す

ることに成功、また綿の化學

的處理による毛皮の作製、皮

革製造の發明も完成して特許

を出願した、博士の發明の基

礎となす「井上式セリシン處

理法」によると從來の縫糸法

は綿の糸質を増すためにフィ

ボロイン（綿繊維の表面を被

つてゐるゴム質を精練してゐ

たが博士は毛羽と蘭唇の多い

農林省指定闇愛國品種」の表

面ゴム質をボルマリン處理で

固定して羊毛の代用品とする

もので羊毛よりは保温性に富

み虫がつかず生産工程も簡単

であつて遙かに安価な羊毛代

用品が出来る、それが博士が

目下研究中の特殊機械を使用

すれば一般人にありても容易

に綿糸出来ると言ふまさに一

石二鳥の發明で商工省ともこ

れが機械化について打合せ中

である、またこれにより養蠶

經營の上にも大變革を來たす

ものとして注目されてゐるが

博士の語るものと上げると次

の如くである、

ステークルファイバーの原

料となるバルブ材も輸入を

待たねばならない現状を憂

慮し、去年頭から西地産の爾

から羊毛の代用品を作るこ

とを研究し現在ほど完成し

た、婦人方があちがれの狐

の襟巻も二十圓ぐらゐで出

来る、革はトランク、鞄程

度だが間もなく靴も出来る

やうになると(完り)

度だが間もなく靴も出来る
やうになると(完り)
◆一般印刷物も
◆印刷受取します
新しいわき新聞社

平市
田町

印
刷
部

債券 公債 両替 金融
多 田 井 質 店

平市大工町

銀座五十九番

外科一般 内臓外科
レントゲン科 泌尿器科
晝夜 北川外科
診療 北川芳夫

[血液検査毎日] 平市新川町二七〔電四六四〕
イヅテセ 醫學博士 北川芳夫
入院テキマス 技師 三浦常保

牛も豚も優良品の慢牛
肉の御用には

御子様用 陳列
豊富 簡單衣
平電一四〇

平田町

(三丁目裏川岸通)
明 営 業
院

和洋料理、金物修理

店商屋釜

九九・九九



平病院 (平市元共済病院跡)
電話六四一番
院主院長 醫學博士 鈴木定藏
平市新川町「電話三六九番」

病室増築、手術室完備
婦人科五十嵐雄二
科 醫學博士

内兒科部長 佐藤幾要司
小兒科部長 高橋俊幸
内臓外科副院長 鈴木定藏
皮膚泌尿器科副院長 吉本孝平
レントゲン科部長 鈴木定藏
物理的療法科部長 鈴木定藏
薬剤科部長 鈴木定藏
治療時間 每日午前八時より午後九時まで
夜間診療に從事す(急患は此の
ので御迷惑様からいづも相
談を致して居ります)。

喫茶
食事。
酒場を兼ねた。

町田平
二五三電

レストラン

ヤシ

喫茶
食事。
酒場を兼ねた。

安田系統の帝國海上

帝國海上火災保険株式會社
平代理店 関内正一
平町二丁目 電話一六一
事務取扱者 阿部助次郎
日大医科学士 中野恵次
神經部主任 佐藤重義
院長 日本医科学士 横谷伍郎